

寺ッコ



ラッコ界の危機をすくため
人間の知恵を学びにやってきました王子
最近では魚貝を食料に食べない
王子は食べ物(ハイパーカー)



ウコまる



ホタテじい

寝ようとした王子をチクタクする係、いつ食べられずのかわドナドナ
食用を逃れず120年ものしり。

寺ッコ物語 序章

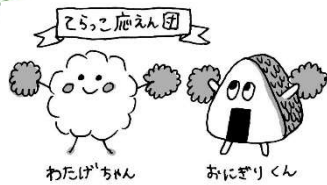
地球環境の急激な変動に世界のいたるところで動物界が生息、生存の危機に直面している。ラッコ界も氷河の後退などによる環境変化の対応に苦慮している。そこで、ラッコ界の王様がその危機を救う知恵を学ばせるため王子を人間界に送った。

そのお供は120年食用を逃れ続けた物知りの王様の執事、ホタテじいと王子の付き人ウコまる。ウコまるは王子が勉強で眠くなる時のちくちく役。非常の食用を兼ねて王様が持たせた。

時あたかも、川崎市では人間の知恵を子どもたちの世代に伝えるべく「寺子屋」事業が始まったのであった。

寺ッコは早速、この寺子屋の門下生として登録。人間の寺ッ子とともに学ぶことになったのだ。

実は、人間界も、地球温暖化の影響を受け自然災害が多発するなど、大きな危機に直面しているのだった。そのうえ、過度な物質文明の発達で人間界の子の速く生きる力を低下させるといふ憂うべく事態になっていたのだった。ラッコ界、人間界、そしてあらゆる地球上の生き物から注目される寺子屋手ヤ寺ッコ物語の始まりです。

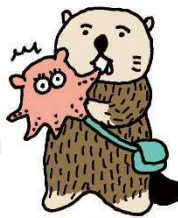


わたげちゃん

おにぎりくん

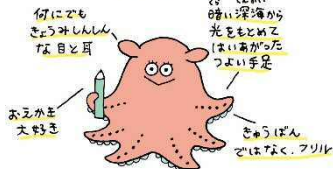


寺ッこに食べられそうになるか食べ物ではないかわかり



ひろい食いはやめましよう

ラッコリ-コ



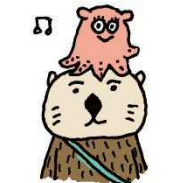
おえかま 大好き

何にでも ぎょうみんしん な目と耳

しんかい 暗い深海から 光をもとめて はいあがった つよい手足

ぎょうばん ではなく、フリル

こまめに水分(まきゅ)



いまだではながよし



<チンアナ先生> 苦手な教科は体育 (地面にうまていほが)